

服装・頭髪規定

服装は四日市中央工業高等学校生徒としての誇りと品格の現れであることを思い、清楚にして端正、質実であるよう心がける。所持品、身だしなみについてもこれに準ずる。

【頭髪等】

- ・頭髪をパーマ、ドライヤー等での加工、染色、脱色することを禁ずる。
- ・指輪、ピアス、カラーコンタクト、その他の装飾品の着用、化粧を禁止する。

【服装】

- 制服は次のタイプ1またはタイプ2を各自が選択し、着用すること。
- また、どちらのタイプも上下ともに指定の箇所にフルネームの刺繍を入れること。

制服タイプ1(詰め襟学生服タイプ)

◎上衣(CTマークを付ける標準)

- ①上衣の裾の丈は、両手を自然に垂らした状態で、指の中間付近であること。長ラン、短ラン等は禁止する。
- ②襟の高すぎるもの、低すぎるものはいけない。(エリ立幅 4～4.5 cm)
- ③裏地は無地を原則とする。
- ④袖のボタンは 2 つ。(チャックのものは縫い付けること)
- ⑤その他不適当と思われるものは、その都度指導する。

◎ズボン(CTマークを付ける標準)

- ①ズボンのたるみは、足のあらゆる部位から測って10cm 以内とする。異様なものは認めない。(裾の幅は 21～25 cmとする)
- ②裾はシングルのみ認める。
- ③ノータック、ワンタックは認めるが、それ以上タックのあるものはいけない。
- ④ベルト掛がついていること。ズボンのベルト掛けより上の寸法は 2 cm以内とする。
- ⑤ベルトは学生らしいもので、派手なものは禁止する。
- ⑥その他不適当と思われるものは、その都度指導する。

上記のものに合格した制服には、上衣の裾の裏に、ズボンは左側第1ベルト掛の下に入学後、学校にて CT マークをつける。また、上衣に校章・組章を取り付ける。

基準に適合か判断がつかない場合はネームを入れる前に学校に問い合わせてください。

制服タイプ2(ブレザータイプ)

- ・指定の業者で購入すること。(スカートまたはズボンを選択可)
- ・スカート丈については、長い場合では、床から 30 cm±2 cm程度、短い場合では、ひざが隠れる程度(ひざまじりた時にスカートの裾が床につく程度)までの範囲で調整する。ズボンの場合は制服タイプ1に準ずる。
- ・ネクタイは、夏服時には着用しなくてもよい。
- ・寒冷期には、指定ベストの代わりに本校指定のセーターの着用を認める。ただし、ネクタイは着用すること。

◎夏シャツ(制服タイプ1とタイプ2共通)

- ・本校規定の半袖開襟シャツまたはポロシャツを着用する。
- ・長袖カッターシャツも着用を認めるが、白色無地のものに限る。
- ・半袖開襟シャツまたは長袖カッターシャツを着用時に本校指定のベストまたはセーターを着用してもよい。
- ・本校が定める時期に、軽装として学校が認めたハーフパンツを着用してもよい。
- ただし、本校規定のポロシャツまたは半袖開襟シャツを着用しているときに限る。
- ・式典や進学・就職試験または本校が定めた日は制服を着用し、軽装(ハーフパンツ)は認めない。

◎カバン等

特に規定を設けないが、部活動で購入したもの以外で、市販のスポーツバッグ、ナップサック、ショルダーバッグ等を使用する場合は華美でないものにする。

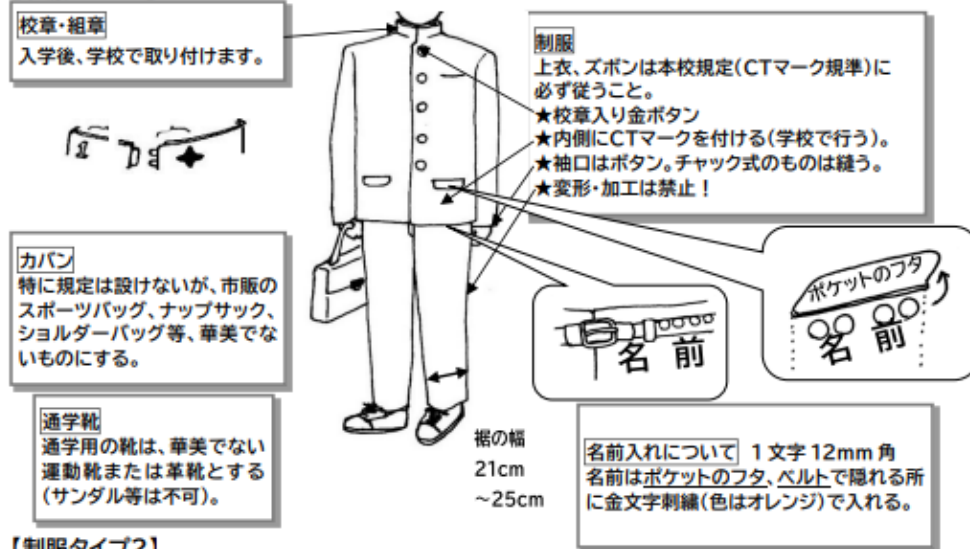
◎通学靴

通学に使用する靴は、華美でない運動靴または革靴とする。サンダル等は禁止する。

◎防寒着

寒冷期には、原則、登下校時に限り、防寒着の着用を認める。ただし、制服を着用した上で、防寒着を着用すること。特に規定を設けないが、部活動で購入したものが好ましい。
市販のものを使用する場合は華美でないものにする。

【制服タイプ1】



【制服タイプ2】

